

2017.10.19

InterRisk Thai Flood Report <2017 No.9>

タイの洪水関連情報

現在の状況

- ✓ 先週発生した大雨により主要ダムの水位が上昇しています。Sirikit ダムと Bhumibol ダムは貯水容量に対してまだ余裕がありますが、Pasak ダムと Kwae Noi ダムはほぼ貯水容量に達しています。
- ✓ Chao Phraya 川上流域からの水量が増加しているため、下流域の水位も上昇しており、特に Ayutthaya 県、Chainat 県、Pathumthani 県では警戒水位に達しています。
- ✓ 中国から張り出した低気圧と季節風の影響により、来週もタイ全土に渡って大雨への警戒が必要です。

政府組織の対応

- ✓ タイ王国内務省災害防止軽減局は、洪水対策について、タイ北部、東北部および中央部に位置する主要河川沿いの 34 県との調整を開始しました。
- ✓ 降雨量やダム貯水量、河川水位は常時モニタリングされており、洪水の影響が拡大する場合に備え、救急隊の組成、防水壁や排水ポンプの設置について準備が進められています。

洪水発生状況

先週公表された洪水に関する主な情報は以下の通りです。

- 10/11 : Pa Yao 県の Mae Sai 地方で夜間の大雨による鉄砲水が発生し 50-70cm 浸水
- 10/12 : Ang Thong 県で Chao Phraya 川が越水し Pa Mok 地方に被害が発生
- 10/14 : Bangkok で夜間の大雨により Wipawadee、Ratchadapisek、Petchburi、Ladprao、Petkasem などの主要道路が冠水
- 10/14 : Ayutthaya 県の Chao Phraya 川周辺で洪水が発生。その他 7 県(Lopburi、Kumpangpetch、Singburi、Angthong、Nakhon Sawan、Chainat、Tak)でも洪水による被害が発生。

Ayutthaya 県で発生している洪水の状況

現在、Ayutthaya 県の Bangnan 地方、Sena 地方で洪水により最大 1.5m の浸水が発生しています。これらは例年浸水が発生するエリアであり、1 週間程度で水が引く見込みです。

なお、Choaphraya ダムの放水量は 10/10 以降、2,500m³/sec に達しており、昨年の 2,100m³/sec を上回っています。

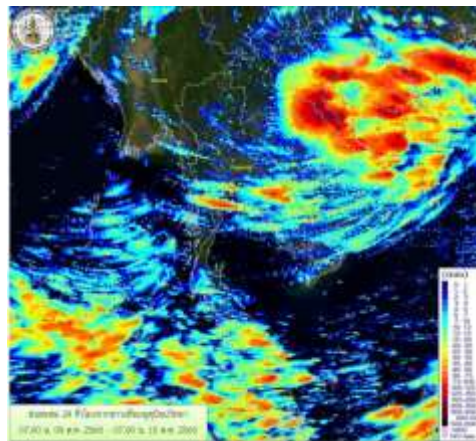
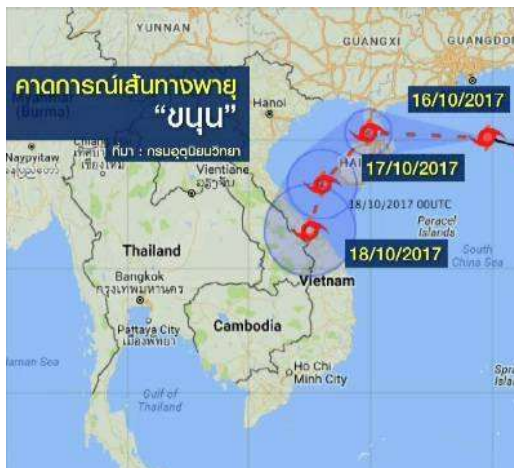


Ref: <http://news.sanook.com/3858846/>

<https://www.pptvhd36.com/news/%E0%B8%9B%E0%B8%A3%E0%B8%B0%E0%B9%80%E0%B8%94%E0%B9%87%E0%B8%99%E0%B8%A3%E0%B9%89%E0%B8%AD%E0%B8%99/67023>

今後予想される低気圧の影響

フィリピンの東で発生した台風 20 号 (KHANUN) は勢力を弱めて低気圧となり、中国・海南省からベトナムへ移動しています。王室灌漑局 (RID) によれば、タイがこの低気圧によって直接影響を受ける可能性は低いものの、降雨量が増加するおそれがあるとのことです。



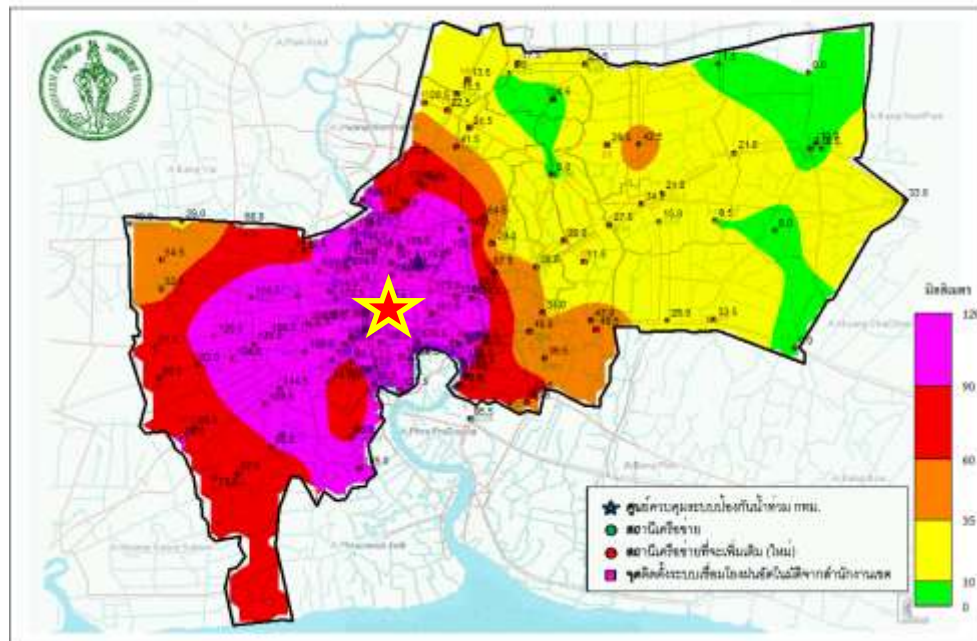
Ref: <http://news.thaipbs.or.th/content/266940>

<http://water.rid.go.th/flood/flood/daily.pdf>

Bangkok で発生した内水氾濫の状況

10/13 の夜から 14 の早朝にかけて Bangkok で大雨が降りました。タイ気象局（Thai Meteorological Department）によれば 6 時間で 200mm 以上の降雨となったエリアもあり、下図に示すとおり多くの地域で 90mm 以上の降雨量が観測されています。この大雨により内水氾濫が発生し、多くの主要道路が冠水しました。Wiphawadi road では 30-60cm の冠水深が確認されています。

24 時間降雨量 (Bangkok : 2017/10/13-14)



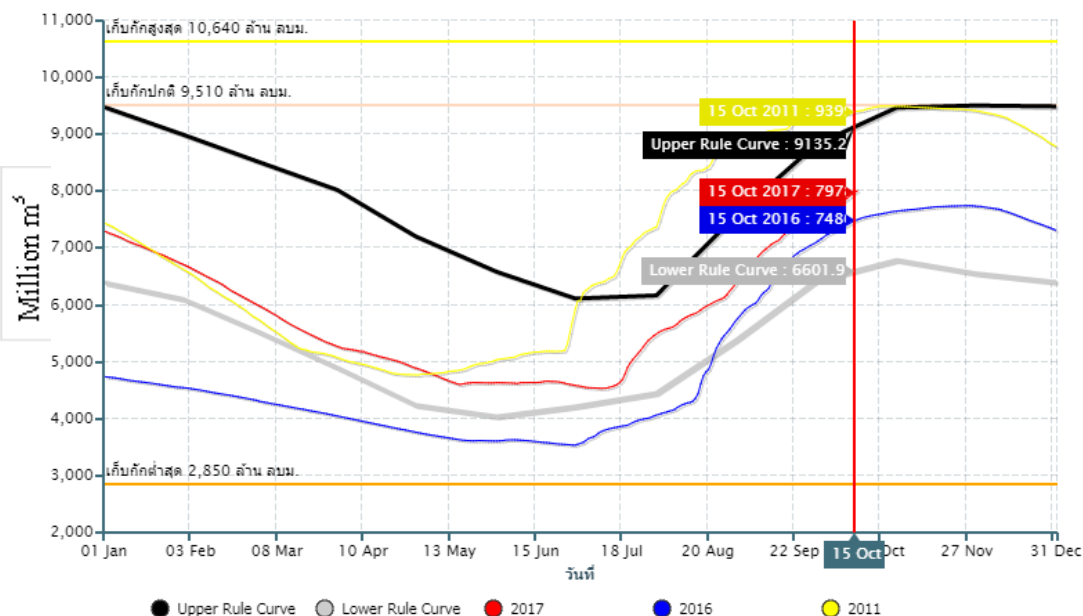
(道路の冠水状況)



Ref: <http://dds.bangkok.go.th/content/prnews/detail.php?id=2893&type=1>
<https://www.pptvhd36.com/news/%E0%B8%9B%E0%B8%A3%E0%B8%B0%E0%B9%80%E0%B8%94%E0%B9%87%E0%B8%99%E0%B8%A3%E0%B9%89%E0%B8%AD%E0%B8%99/67362>
https://m.facebook.com/story.php?story_fbid=10212460013508528&id=1027554383&hc_location=ufi

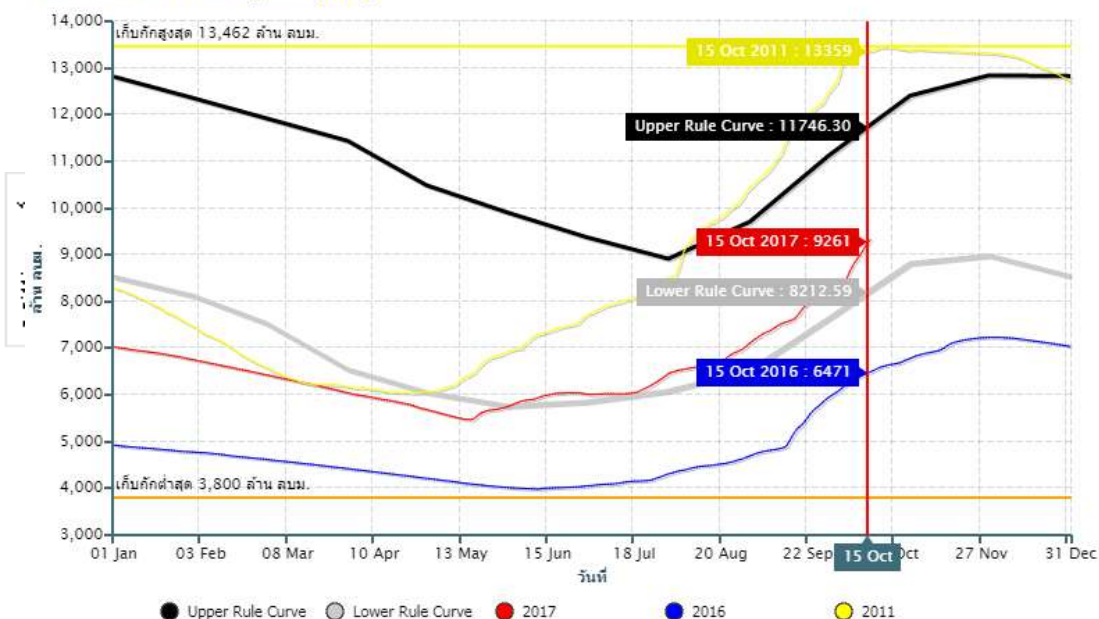
貯水量：Sirikit ダム

ปริมาณเก็บกัก เขื่อนสิริกิติ์ (84%)



貯水量：Bhumibol ダム

ปริมาณเก็บกัก เขื่อนภูมิพล (69%)



Sirikit ダム、Bhumibol ダムの貯水量はいずれも増加していますが、2011 年の同時期における貯水量には達しておらず、貯水容量に対してまだ余裕のある状況です。

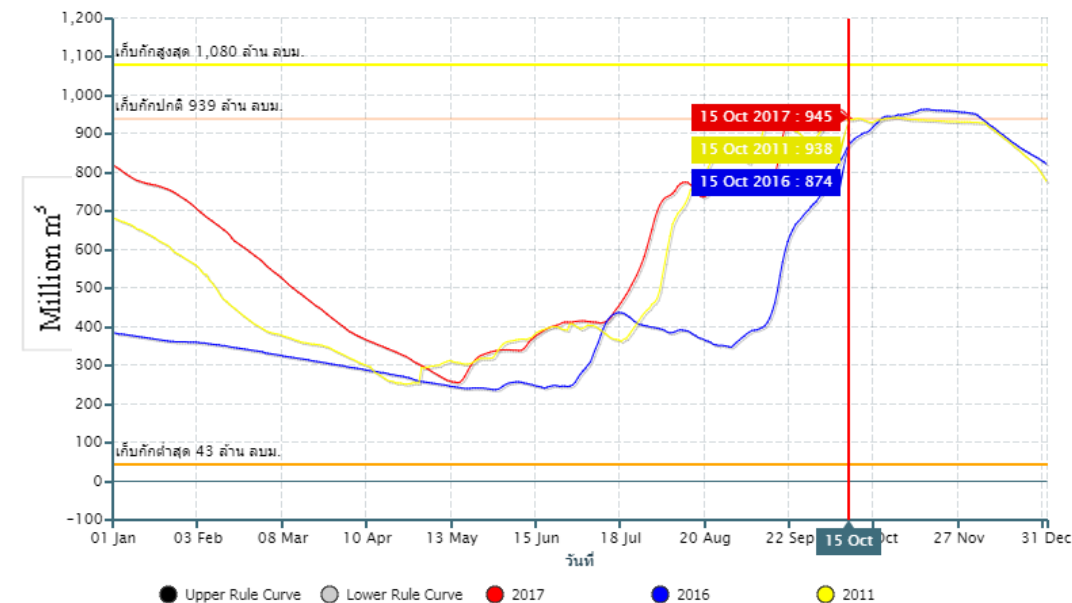
貯水量：Pasak ダム

ปริมาณเก็บกัก เขื่อนป่าสักฯ (97%)



貯水量：Kwaenoi ダム

ปริมาณเก็บกัก เขื่อนแควน้อย (100%)



Kwaenoi ダム、Pasak ダムの貯水量はほぼ貯水容量に達しており、2011 年および昨年と同程度となっています。これらのダムの下流域では運河への放水による河川流量の調節や排水ポンプによる浸水被害の軽減が必要となる可能性があります。

チャオプラヤ水系の河川水位（チャオプラヤダム上流）

Chao Phraya 川上流の水量は増加しており Yom 川と Nan 川が合流する Phichit では警戒水位に達しています。また、Ping 川と Wang 川の水量も増加しています。
Chao Phraya ダムの貯水量は貯水容量付近まで達しており、下流域への放水量が増加しています。

Water Situation in the Chao Phraya River

15th October 2017

6:00 a.m.

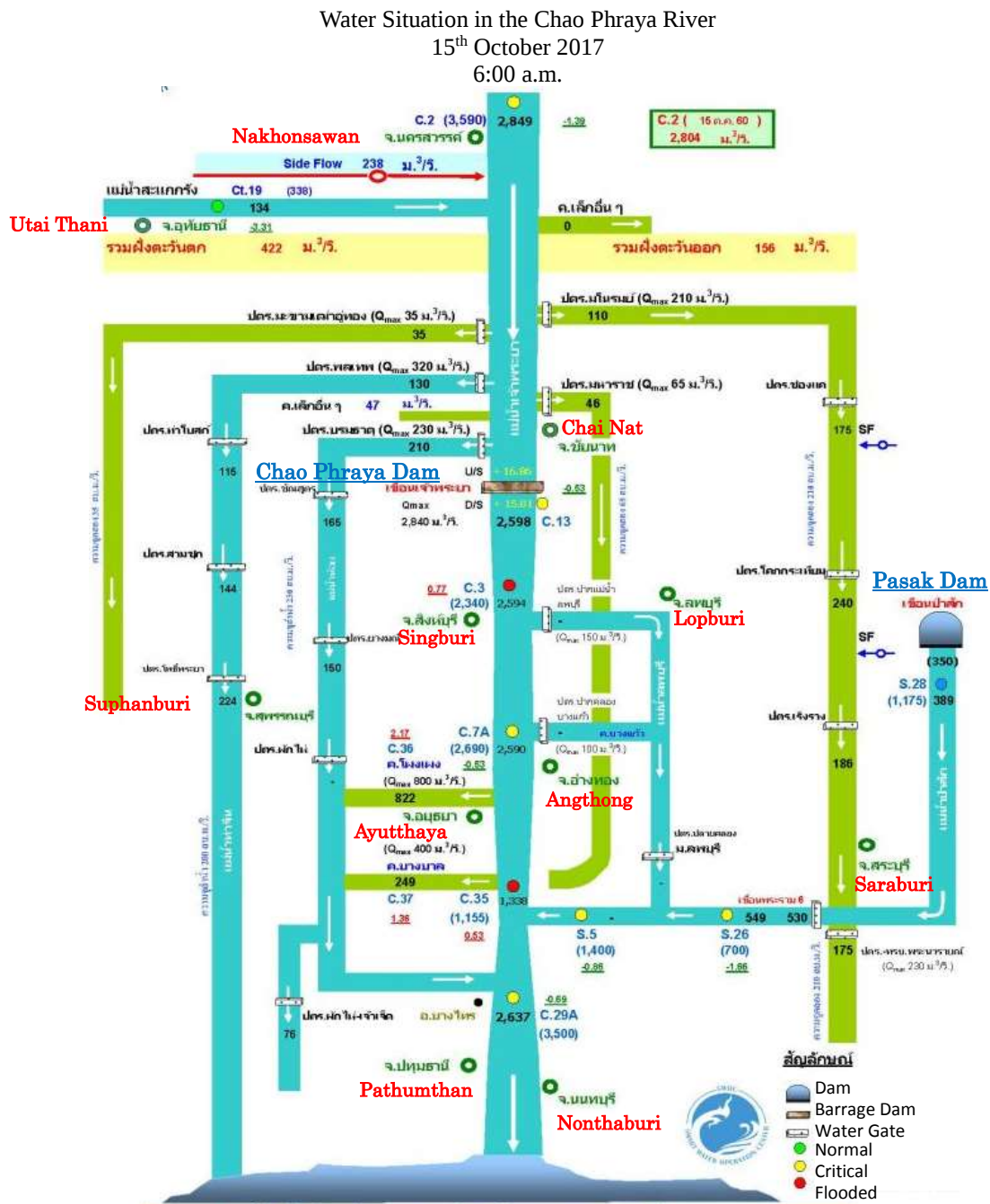


【備考】

- ①河川の中に示されている黒文字の数値：河川流量（m³/sec）
- ②上記①の近くに示されている括弧付きの数値：当該地点の限界流量（①の流量が②の流量以上となった場合、洪水が発生）
- ③緑文字・－（マイナス）付きの数値：堤防上部高さから河川水位までの距離（0 になった場合、洪水が発生）

チャオプラヤ水系の河川水位（チャオプラヤダム下流）

Chao Phraya 川上流域からの水量＝Chao Phraya ダムの放水量は増加しており、Ayutthaya 県、Singburi 県、Angthong 県の河川沿いの地域では洪水が発生しています。



【備考】

- ①河川の中に示されている黒文字の数値：河川流量（m³/sec）
- ②上記①の近くに示されている括弧付きの数値：当該地点の限界流量（①の流量が②の流量以上となった場合、洪水が発生）
- ③緑文字・－（マイナス）付きの数値：堤防天端から河川水位までの距離（0 になった場合、洪水が発生）

InterRisk Asia (Thailand) Co., Ltd Engineer Mr. Sutiwat Prutthiprasert & Mr. Manatsavee Euanontat

参照

<https://www.thairath.co.th/content/1013932>

<http://www.ryt9.com/tag/%E0%B8%81%E0%B8%A3%E0%B8%A1%E0%B8%8A%E0%B8%A5%E0%B8%9B%E0%B8%A3%E0%B8%B0%E0%B8%97%E0%B8%B2%E0%B8%99>

https://www.tmd.go.th/7-day_forecast.php

http://water.rid.go.th/flood/plan_new/chaophaya/Chao_low.php?cal2=15082017

http://water.rid.go.th/flood/plan_new/planup.html

http://water.rid.go.th/flood/plan_new/chaophaya/

株式会社インターリスク総研は、MS&AD インシュアランスグループに属する、リスクマネジメントに関する調査研究およびコンサルティングを行う専門会社です。タイ進出企業さま向けのコンサルティング・セミナー等についてのお問い合わせ・お申込み等はお近くの三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保の各社営業担当までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先

㈱インターリスク総研 総合企画部 国際業務グループ

TEL.03-5296-8920

<http://www.irric.co.jp/>

インターリスクアジアタイランドは、タイに設立された MS&AD インシュアランスグループに属するリスクマネジメント会社であり、お客様の工場・倉庫等における火災リスク調査や洪水リスク評価、ならびに交通リスク、サイバーリスク等に関する各種リスクコンサルティングサービスを提供しております。お問い合わせ・お申し込み等は、下記の弊社お問い合わせ先までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先

InterRisk Asia(Thailand) Co., Ltd.

175 Sathorn City Tower, South Sathorn Road, Thungmahamek, Sathorn, Bangkok 10120, Thailand

TEL: +66-(0)-2679-5276

FAX: +66-(0)-2679-5278

<http://www.interriskthai.co.th/>

本誌は、マスコミ報道など公開されている情報に基づいて作成しております。
また、本誌は、読者の方々に対して企業の CSR 活動等に役立てていただくことを目的としたものであり、事案そのものに対する批評その他を意図しているものではありません。

不許複製／Copyright 株式会社インターリスク総研 2017